学校団体予約

対　象

小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、高等専門学校で教職員が引率する学習利用が対象となります。

令和７年度に入場予定の学校団体予約受付は、令和６年 12 月頃の開始を予定しております。
※参考：令和６年度の予約受付について
前期（令和６年４月～７月入場）令和５年 11 月 27 日（月）より受付中
後期（令和６年８月～令和７年３月入場）令和６年１月 29 日（月）より受付中

申し込み方法

・学校団体は事前予約が必要です。
・ウポポイ HP「教育関係者のみなさまへ」より申し込みフォームへお進みいただき、予約をお願いいたします。
　メールや FAX での受付はできかねます。
・予約受付後に「予約受付回答書」をメールにてお送りいたします。
　回答書の返信後１ヵ月以内に、学校長印を押印した学校団体入場予約申込書（PDF）
　をメールで提出いただき、正式申込とさせていただきます。
※詳しくはウポポイ HP にてご確認ください。

ウポポイ団体予約受付センター
group@ainu-upopoy.jp　　011-798-0901（平日　９時～ 17 時）

ウポポイ　学校　申し込み　検索
https://ainu-upopoy.jp/education/reserve/

開園日・開園時間

こちらの QR コードから
ご確認ください。

臨時開園日	閉園日
令和6年 4月30日(火)・7月8日(月) 8月13日(火)・9月17日(火) 令和7年 2月10日(月)	月曜日および 12月29日(日)～1月 3日(金) 3月　1日(土)～3月10日(月) ※月曜が祝日または休日の場合は翌日以降の平日に閉園

入場料（税込）

	個人	団体 (20 名以上)
大人	1,200 円	960 円
高校生	600 円	480 円
中学生以下	無料	無料

◆博物館と公園の共通券（博物館の特別展示や一部の体験メニューを除く）
◆学校団体は 20 名未満でも団体料金適用、引率教員は生徒・児童と同額、看護師・介護者・添乗員は無料
※カメラマンは大人 (団体) 料金 (960 円) となります。

お問合せ
公益財団法人アイヌ民族文化財団
※国から管理業務委託を受ける団体
〒059－0902 北海道白老郡白老町若草町２丁目３番２号
TEL 0144-82-3914 FAX 0144-82-3685
上記日時以外は右記ウェブサイトのお問合せフォームをご利用ください。
https://ainu-upopoy.jp/inquiry/faq/

ご来場の際は
ウポポイウェブサイトをご覧ください。

ウポポイ　検索
https://ainu-upopoy.jp/

ヤイハノッカラ

※「ヤイハノッカラ」は「習う」という意味のアイヌ語です。

アイヌ文化に
触れる　感じる　考える

ウポポイ
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間





ウポポイ PR キャラクター　トゥレッポん





ウアイヌコロ コタン

民族共生象徴空間

ウポポイ
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間

ウポポイ 民族共生象徴空間は、私たちの国の貴重な文化でありながら存立の危機にあるアイヌ文化の復興・創造等の拠点として、また将来に向けて、先住民族の尊厳を尊重し、差別のない多様で豊かな文化を持つ活力ある社会を築いていくための象徴となる空間です。

ウポポイは「国立アイヌ民族博物館」「国立民族共生公園」「慰霊施設」により構成されます。愛称である「ウポポイ」とはアイヌ語で「(おおぜいで)歌うこと」を意味します。

ウポポイ開設の経緯



国連では、世界の先住民族が失った権利をどのように回復するかについて長年、検討が進められてきました。

2007年9月、国連総会において民族の自決権や土地・資源の権利、知的財産権など各国が達成すべき基準が明記された「先住民族の権利に関する国際連合宣言」が採択されました。

2008.06
国会において「アイヌ民族を先住民族とすることを求める決議」が全会一致で採択されました。
この決議を受けて政府は同年の7月「アイヌ政策のあり方に関する有識者懇談会」を立ち上げ、報告書が提出されました。

2009.07
政府は、有識者懇談会における報告書の提言を受けて、アイヌの人たちの意見を政策推進等に反映するための協議の場所として同年の12月に「アイヌ政策推進会議」を設置しました。
この推進会議の下には、作業部会が設置され、アイヌ政策を体現する扇の要である「民族共生の象徴となる空間」の具体化等について検討が行われ、これを受けて政府による施策の準備が進められました。

2014.06
アイヌ文化の復興等を促進するための「民族共生の象徴となる空間」の整備及び管理運営に関する基本方針が閣議決定され、「民族共生の象徴となる空間」が白老町ポロト湖畔周辺地域に設置されることとなりました。

2018.12
12月11日には愛称「ウポポイ」が投票の結果で、ロゴマークとあわせ決定しました。

2019.04
「アイヌの人々の誇りが尊重される社会を実現するための施策の推進に関する法律」が公布され、同年5月24日に施行されました。
この法律に基づきアイヌ文化の振興及び民族共生象徴空間の管理運営を行う法人として公益財団法人アイヌ民族文化財団が指定されました。

2020.07
7月12日にはウポポイ（民族共生象徴空間）が、わが国の貴重な文化でありながら存立の危機にあるアイヌ文化の復興・発展の拠点として、また、先住民族の尊厳を尊重し、差別の無い多様で豊かな文化を持つ活力ある社会を築いていくための象徴として開業しました。

ウポポイ園内の第一言語はアイヌ語です。
そのため、園内の様々な施設の表示の最初にはアイヌ語を使っており、カタカナやローマ字で表記しています。



ウポポイでできること

Point1 触れる 伝統芸能・食・ものづくりなどアイヌ文化に体験を通じて触れていただけます。

Point2 感じる 言語や信仰など独自性を有するアイヌ文化の魅力を目、耳、心で感じていただけます。

Point3 考える 「共生」を考える足掛かりとして、アイヌに関する歴史や文化などを多方面に学んでいただけます。

学習指導要領とウポポイ

2017年3月31日に学校教育法施行規則の一部改正と小学校学習指導要領の改訂が行われ、2020年度からは小学校においても新しい指導要領が全面実施となりました。その翌年から順次、中学校・高校でも新しい指導要領へと移行し実施されています。指導要領の内容としては、「主体的・対話的で深い学び」への授業改善の一つとして、「博物館の活用」が示され、社会科（小・中学校）や地理歴史科（高等学校）ではアイヌ文化の学習機会が増えました。

学習指導要領における「アイヌ文化」と「博物館」

◆社会科・地理歴史科における「アイヌ」の取扱い

アイヌについては、北東アジアに広い貿易ネットワークを構築していたことなどについて触れるとともに、「民族共生象徴空間の基本方針について」を踏まえ、先住民族として言語や宗教などで独自性を有するアイヌの人々の文化についても触れる。

◆「主体的・対話的で深い学び」のための授業改善

●第1章総則に「博物館の積極活用」が記載

地域の図書館や博物館、美術館、劇場、音楽堂等の施設の活用を積極的に図り、資料を活用した情報の収集や鑑賞等の学習活動を充実すること。

※小学校指導要領より抜粋（第一章総則：第3 教育課程の実施と学習評価 6）

指導要領(解説を含む)に「博物館」の記載がある教科科目

小学校－社会・理科・生活・図工・総合学習・特別活動
中学校－社会・理科・美術・技術家庭・総合学習・特別活動
高 校 －地理歴史・公民・理科・共通理数・専門理数・芸術・専門美術
専門商業・総合探究・特別活動

アヌココロ アイヌ イコロマケンル

先住民族アイヌを主題とした日本初の国立博物館

NATIONAL AINU MUSEUM
国立アイヌ民族博物館

博物館の理念

先住民族であるアイヌの尊厳を尊重し、国内外にアイヌの歴史・文化等に関する正しい認識と理解を促進するとともに、新たなアイヌ文化の創造及び発展に寄与します。



ウポポイ PR キャラクター
トゥレッポん

6 つのテーマ展示

現代に息づく多様なアイヌ文化を「私たち」アイヌの視点で紹介

- イタク　私たちのことば
- ウパシクマ　私たちの歴史
- イノミ　私たちの世界
- ネプキ　私たちのしごと
- ウレシパ　私たちのくらし
- ウコアプカシ　私たちの交流

b 私たちのことば イタク

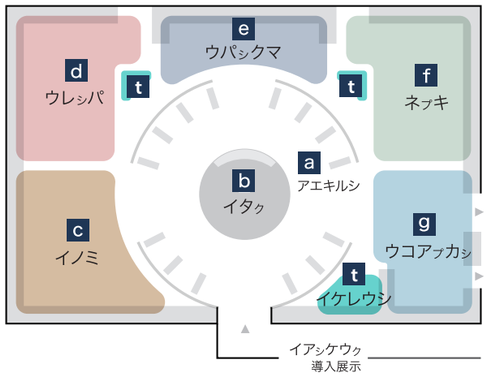
口承文芸をはじめ、アイヌ語のしくみやアイヌ語由来の地名などについて、音声や映像を交えて紹介します。



c 私たちの世界 イノミ

アイヌの世界観の中心となる、カムイの考えかた、自然観、死生観などについて紹介します。





a プラザ展示 アエキルシ

円形に並んだ 14 台のケースに 6 つのテーマの代表的な資料を展示します。お時間に限りがある方でも、ここで基礎的なことを知ることができます。

d 私たちのくらし ウレシパ

衣食住、人の一生、音楽や舞踊など、アイヌ文化の特色や地域差を紹介します。



f 私たちのしごと ネプキ

伝統的な生業のほか、現代を生きるアイヌの多様な仕事を紹介します。



e 私たちの歴史 ウパシクマ

現代に続くアイヌの歴史のひろがりとつらなりを、映像で分かりやすく紹介します。



g 私たちの交流 ウコアプカシ

交易品を通して、様々な文化や民族との交流をたどっていくとともに、現在に続く民族共生のありかたを伝えます。



t 探究展示 テンパテンパ イケレウシ



ジオラマ、模型、タマサイ（首飾り）や動物の立体パズルなどを通じ、大人も子どももアイヌ文化にふれることができるコーナーです。

※「テンパテンパ」とは、「さわってね」という意味のアイヌ語です。

国立アイヌ民族博物館

基本展示室 見学

常設の基本展示室は、「私たち」というアイヌ民族の視点で、ことば・文化・歴史について紹介します。
アイヌ民族が居住してきた北海道に人類がやって来た約 3 万年前から、現在までが対象です。
また、館内のサインや展示室の解説パネルは、各地のアイヌ語を受け継ぐ人たちが考え、書いたもので、音声ガイド（貸出）やアプリでそのアイヌ語を聞くこともできます。

はじめてのアイヌ博（学校団体向けプログラム）

所要時間 レクチャー 20 分（1F 交流室）＋指定時間（45 分）での展示室（2F）自由見学　定員 最大 169 名

博物館をどのように見学したらよいのか、それぞれの展示テーマごとにお話しします。
事前学習の程度や学年に応じて、2 つのパターンを用意しています。

1. アイヌ民族の歴史についての映像鑑賞とプレゼンテーション
2. クイズ形式によるレクチャー

事前の打合せにて、どちらのパターンを利用するか先生とともに検討します。

開催時間 9:15 ～ 16:00 まで（平日のみ）

※博物館の展示見学に職員は同行しません。展示見学にあたっては、45 分の所要時間に設定しています。
※事前や事後学習の内容確認のため、プログラム担当者より学校の先生へ、実施前に直接ご連絡させていただきます。ご予約は入場日の 1 か月前までにお願いします。

1 ウウェネウサラ トゥンプ -交流室

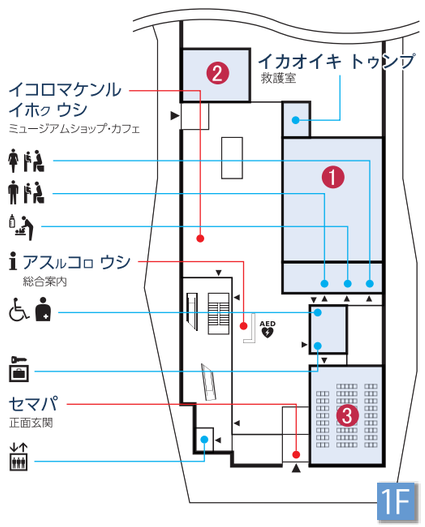
はじめてのアイヌ博 会場

2 カンピソシ ヌカラ トゥンプ -ライブラリ

アイヌ文化や歴史を取り上げた書籍を中心に、「開かれた専門図書室」として、どなたでもご利用いただけます。

3 イノカヌカラ トゥンプ -シアター

アイヌ文化や歴史を大画面でわかりやすく紹介する映像プログラムです。
（座席：約 96 席　所要時間：約 20 分）



ワークシート

博物館の展示資料やアイヌ文化についてのワークシートです。
学校団体などでワークシートを複数枚使用する場合は、お手数ですがダウンロード後、必要枚数を印刷しご持参ください。

ダウンロードはこちらから



アヌココロ　ウアイヌコロ　ミンタラ



ウポポイ PR キャラクター
トゥレッポん

国立民族共生公園は、古式舞踊等の上演や多様な
プログラムを通じて、アイヌ文化を体感しながら学んで
いただけるフィールドミュージアムです。

体験交流ホール ウエカリ チセ

ユネスコ無形文化遺産に登録されている「アイヌ古式舞踊」や口承文芸のユカラ（英雄叙事詩）など、アイヌの伝統芸能を上演します。









伝統的コタン テエタ カネ アン コタン

伝統的なアイヌのチセ（家屋）群が再現され、生活空間を体感できるエリアです。屋外では、狩猟弓の実演など、アイヌの生活技術をご覧いただけるプログラムを実施します。

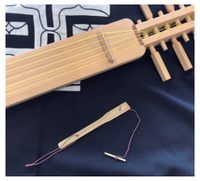






体験学習館 ヤイハノッカラ チセ

伝統料理の食体験や楽器演奏体験など、アイヌの生活文化を直に体験いただける施設です。
別館ではドーム型スクリーンにてパノラマ映像体験ができます。







草木の見本園 チヌムケ シリカウシペ ヌカラ ウシ

アイヌ語の表示、食用や薬用などの利用方法の説明とともに、くらしに関わりのある草木などを 50 種類以上見ることができます。



工房 イカラ ウシ

スタッフによる実演が行われ、長く受け継がれている技術を解説つきで間近にご覧いただけます。







エントランス棟・歓迎の広場 ホシキアン チセ・ウウェランカラプ ミンタラ

アイヌ文化由来の食材に現代の調理技術を取り入れた創作料理や軽食、オリジナルスイーツなど、気軽に食事や喫茶をお楽しみいただける飲食施設が園内に 4 か所ございます。ショップでは、オリジナルグッズなどご来場の記念やご家族・ご友人へのおみやげにぴったりなお土産をご用意しております。









国立民族共生公園

※GW・夏休み期間　4/30（火）～ 5/2（木）・7/20（土）～ 8/25（日）

伝統芸能上演鑑賞

所要時間 上演約 25 分　定員 272 名

伝統的な歌や踊り、楽器演奏等を幅広く紹介します。最新の映像技術や北海道の美しい映像も取り入れた演出により、アイヌの世界観や自然観をぜひご体感ください。



上演時間

※上演開始 15 分前までに体験交流ホール前に集合してください。

【4 月～ 10 月】<GW・夏休み期間を除く平日 > 10:30/11:30/13:30/15:30
（臨時）9:30 又は 14:30 の 5 公演
< 土日祝日・*GW・夏休み期間 > 10:30/11:30/13:30/15:30/16:30

【11 月～ 3 月】< 平　　日 > 10:30/11:30/13:30/15:30 （臨時）14:30
< 土日祝日 > 10:30/11:30/13:30/14:30/15:30

ムックリ演奏体験（学校団体向けプログラム）

所要時間 25 分　定員 最大 280 名

アイヌの口琴ムックリの音色に触れながら、演奏を体験できます。楽器はお持ち帰りいただけます。



開催時間　9:15 ～ 17:00 まで*GW・夏休み期間を除く平日のみ

料金 800 円（税込）
※楽器代金を含む
※引率教員、添乗員等も同額料金です。

* 情勢の変化等により価格改定となる場合がありますのであらかじめご了承ください。

アイヌ料理食体験（学校団体向けプログラム）

所要時間 40 分　定員 1 日最大 280 名

アイヌの食材や調理法についての解説とともに、実際に料理を味わうことができます。



開催時間　11:00 ～ 14:00 まで*GW・夏休み期間を除く平日のみ

料金　1,200 円（税込）
※引率教員、添乗員等も同額料金です。

* 情勢の変化等により価格改定となる場合がありますのであらかじめご了承ください。

そのほか園内では自由時間に
体験可能なプログラムがございます
HP にてプログラムをご覧ください。
※プログラムは状況に応じて変更になる場合がございますのでご了承ください。

ウポポイ　検索
https://ainu-upopoy.jp/

アイヌとは



アイヌとは、アイヌ語で「人間」を指す言葉です。
人間の生活を支える自然などのカムイ（ いわゆる神 ）に対して 私たちは人間であるという意味です。アイヌは、独自の言語、文化、歴史を有する 先住民族です。かつては、本州北部、北海道、樺太、千島列島に住み、狩猟、漁撈（ぎょろう）、採集、農耕、周辺民族との交易を生業として、各地にコタンというコミュニティーを形成し暮らしていました。衣服や道具、祭具に見る美しいアイヌ文様、ユカラに代表される口承文芸、カムイとの関わりから敬い、感謝し、時に威嚇するカムイノミ（祈り）、カムイとともに楽しむ歌や踊りなどの世界観は、アイデンティティーそのものであり、日本の多様性を表すものです。しかしながら、日本の近代化の過程で、母語であるアイヌ語や 民族の基層をなす文化の継承が危機に瀕していることから、その復興が急務となっています。

アイヌ語



アイヌ語は、単語や文法の面で、周囲の言語とは異なるアイヌ独自の言葉です。
アイヌ語のなかでも身近なものとしては、札幌（さっぽろ）など、アイヌ語由来の地名があります。
アイヌ語由来の地名は北海道をはじめ、樺太、千島、それに東北地方にもあります。
たとえば、登別（のぼりべつ）の「別」はアイヌ語の「ペッ」(川) が由来です。また稚内（わっかない）の「内」はアイヌ語で「沢」を意味する「ナイ」が由来です。
このことから、こうした地方には昔からアイヌがくらしてきたことがわかります。
このほかにアイヌ語から日本語に定着した言葉として、魚の「シシャモ」や海に住む動物の「ラッコ」それに寒冷地に住む動物の「トナカイ」などがあります。

事前学習資料の紹介

ウポポイ及び当財団のホームページでは、事前学習資料となるコンテンツを順次追加しております。また、国立アイヌ民族博物館では、アイヌ民族に関する授業の補助となる動画教材の配信について各教育委員会等にご案内しておりますので、ぜひご活用ください。

国立アイヌ民族博物館



国立アイヌ民族博物館 検索
https://nam.go.jp/

公益財団法人アイヌ民族文化財団



アイヌ民族文化財団 検索
https://www.ff-ainu.or.jp/

ウポポイ Q&A

Q 事前に園内の下見を希望する場合、どの様な手続きが必要か。
下見ではどの程度施設などの案内をいただけるのか

A 団体予約受付センターへメールでの申込をいただきます。
「①学校名、②希望日時、③下見来園の方全員のお名前、④代表者の携帯電話番号」を 記載の上、専用アドレスへ送信願います。日時を調整しご回答いたします。
下見の際は、基本的には職員の同行を伴わない自由見学となります。

Q 当日のバスの駐車方法について知りたい

A バスでの来園では、バス停車帯（ロータリー）にて乗降となります。
滞在中のバスは大型バス駐車場（第１または第２）へ回送駐車となり、駐車料金は駐車場でのお支払いとなります。大型バス駐車場での乗降については行えません。

Q ウポポイ内で荷物の預かりは行えるか

A エントランス棟にコインロッカー（有料）が２０個あり、こちらのご利用をお願いします。
（ロッカーサイズ：幅３６０㎜×奥行６５０㎜×高さ８５０㎜）
コインロッカーに入らない大きさの場合は総合案内インフォメーションでお預かりします（有料）。

Q ウポポイでは、学校団体毎に職員アテンドがされているか

A 学校団体様については、園内をスムーズにご利用いただけるよう入場時や各施設間の移動の際などに職員が誘導しております。誘導スタッフからの展示物等に関する解説はございませんが、各施設にスタッフを配置しておりますので、施設・展示物等に関するご質問があればお声掛けください。また、当日ご出発時間の変更等で急遽の連絡を要する場合、来場前にお知らせする携帯電話番号にご連絡をお願いいたします。

Q アイヌ料理食体験はどのようなプログラムか、またアレルギー対応について知りたい

A 事前配布のお弁当と、温かい汁物「オハウ」を配膳する内容で実施しております。
アレルギー特定材料７品目については、小麦のみ使用（食材のタレに含有）しています。
その他のアレルギーについては代替食で対応できる場合がありますので、事前に団体予約受付センターへお問合せください。

Q 食体験の際に水差しは用意されるのか、また持参した水筒に水を補充したい、どこで補充できるか

A 水差しによる飲用水の提供は見合わせております。体験学習館と別館２にウォーターサーバーを設置しておりますので、ご自由にご利用ください。

Q 園内での昼食は可能か

A 持ち込みのお弁当や仕出し弁当を手配し、園内で昼食をすることは可能です。
基本的には芝生エリアをご案内しており、一般のお客様のご利用もあるため場所の確保は行いません。荒天時の場合は、園内の混雑状況を考慮して場所を調整し、当日にご案内しております。混雑時にはバスにお戻りになられての昼食をお願いする場合もございますのでご了承ください。
また、フードコートなどの園内の飲食店の利用においては、一般のお客様のご利用もあるため席の確保は行っておりません。混雑状況においては申し込みをされたプログラムの参加に影響が出る場合があるため、ご利用を検討される際は事前に団体予約受付センターへご相談ください。

Q ウポポイでの利用について留意事項などはあるか

A プログラムや場所の仕様による撮影の禁止（体験交流ホール・博物館展示室）や、博物館展示室でのボールペン（インクペン）の使用禁止、キャンセル料が発生するプログラムがあります（アイヌ料理食体験）。
ウポポイのウェブサイトにてご利用に関しての連絡事項を記載しておりますのでご確認または団体予約受付センターへ お問合せください。

教育旅行向けプラン

グリーンシーズン　3泊4日　新千歳空港 in → 新千歳空港 out

洞爺湖で火山学習・ニセコで自然体験＆農業体験／初日午後にウポポイ（民族共生象徴空間）へ

1日目	11:30 頃 新千歳空港 到着	12:00 頃～ 13:00 頃 （千歳近郊で昼食）	14:00 頃～ 16:30 頃 民族共生象徴空間 150 分の学習プログラム	夕方 登別または 洞爺湖のホテル 到着
2日目	朝 登別または 洞爺湖のホテル 出発	午前中 ユネスコ世界ジオパーク 洞爺湖・有珠山ジオパークで 火山・減災学習	午後 ラフティング・農業 酪農体験など	夕方 ルスツまたは ニセコのホテル 到着
3日目	朝 ルスツまたは ニセコのホテル 出発	昼 小樽市内で 自主研修	午後 札幌市内で 自主研修	午後 白い恋人パーク・北大 時計台テレビ塔・旧道庁 大通り公園・JR タワーなど 夕方 札幌のホテル 到着
4日目	朝 札幌の ホテル 出発	午前中 札幌 場外市場 （お買い物）	昼 ノーザンホースパークにて ポニーショー・乗馬体験	14:00 頃 新千歳空港 到着

ホワイトシーズン　3泊4日　新千歳空港 in → 新千歳空港 out

トマムにてスノーアクティビティ体験 / 最終日にウポポイ（民族共生象徴空間）へ

1日目	10:30 ～ 11：30 頃 新千歳空港 到着	昼 （千歳近郊で昼食）	午後 トマムのホテル 到着	夕方 スキーウェア合わせ ホテルにて夕食 レクレーション開催
2-3日目	朝 スキー レッスン	昼 昼食・休憩	午後 スキー レッスン	夕方 アイスビレッジ見学 ホテルにて夕食
4日目	朝 トマムのホテル 出発	11:00 頃～ 14：00 頃 民族共生象徴空間 180 分の学習プログラム（園内昼食）		夕方 新千歳空港 到着

ウポポイへのアクセス

【札樽道札幌北 IC】
・・・高速道路利用で約 65 分
【道央道新千歳空港 IC】
・・・高速道路利用で約 40 分

ウポポイからのアクセス

ニセコ・洞爺湖まで	約 73 ～ 115km
札幌・小樽まで	約 91 ～ 126km
トマム・富良野まで	約 120 ～ 208km
函館まで	約 230km



ウポポイ修学旅行受け入れスケジュール例

博物館 基本展示室 見学



伝統芸能上演鑑賞



ムックリ演奏体験



はじめてのアイヌ博



アイヌ料理食体験



移動・フリー



	滞在時間	人数	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
博物館＋伝統芸能 最短プラン	9:30 ～ 11:00	46	9:40 10:30							
プログラム フルプラン	10:00 ～ 14:30	42	10:10 10:45 11:05 12:25 13:30							
ホワイトシーズン モデルプラン	11:00 ～ 14:00	118	11:10 12:00 13:30							
2班編成 1プラン 2プラン	10:00 ～ 12:30	128	10:15 11:30							
		118	10:30 11:05							
グリーンシーズン モデルプラン	14:00 ～ 16:30	19	14:10 15:30							
博物館のみの 最短プラン	15:30 ～ 16:50	134	15:55							

お土産の購入・ご飲食の紹介

ウポポイ園内での自由時間などで、お土産の購入やご飲食利用ができる店舗があります。入場ゲート外の店舗ご利用でも再入場が可能です。



博物館 1F ミュージアムショップ



sweets café ななかまど イレンカ



カフェ リムセ

ウポポイ利用の際の緊急連絡先

医療機関	白老町立国民健康保険病院	白老郡白老町日の出町 3 丁目 1 番 1 号	TEL 0144-82-2181	ウポポイから 車で2分
消防署	白老町消防本部	白老郡白老町字石山 20 番地の 24	TEL 0144-83-1119	ウポポイから 車で１０分
警察署	苫小牧警察署白老交番	白老郡白老町東町 1 丁目 4 番 18 号	TEL 0144-82-2029	ウポポイから 車で2分
保健所	苫小牧保健所	苫小牧市若草町 2 丁目 2 番 21 号	TEL 0144-34-4168	ウポポイから 車で３０分